



YAMA NO
FUTOKORO

03

A photograph showing a person from the side, wearing a dark-colored jacket, working in a field of dense green plants. The background is a steep hillside covered in vegetation.

都心運送株式会社
アグリ課リーダー

都心運送株式会社
常務執行役員

昭和34年創業の都心運送。本社を福岡県糟屋郡に置き、福岡・佐賀・熊本を拠点に運送業を営みます。グループ会社を含めると従業員の数は、400人以上。重労働なため、早期に現役を退いたドライバーのセカンドキャリアのために「農業」に着目。中山間地域の廃みかん畑で農業をスタートしました。品目は、都心運送が営業所を置く白石町が生産に力を入れるレモン「璃の香」。町の協力を受け、新たな挑戦に向け走りはじめました。



農業

中山間地域の魅力

都心運送が璃の香を生産するのは、佐賀県白石町の白岩地区と深浦地区。山間部に位置し、高齢化に伴う休耕地の増加が課題です。「山間部に不足している労働力を都心運送が補うこと、町や地域の人たちの理解や協力を得ています。この地区でとてもいい関係が築けていると感じています」と話す小川さん。地域の期待も背負いながら進む取り組みです。2024年には、初めての収穫が迫っています。今後は、都心運送が培ってきた物流の力を活かし、璃の香を白石町の名産として、遠方まで届けられると見ているそうです。



取組

◎取組 1 -

福岡県糟屋郡に本社を置き、福岡や佐賀、熊本を拠点に60年以上続く運送会社。一般貨物輸送部門に加えて、北部九州のコンビニに食品や飲料を届けています。営業所も各地に設け、地域からの信頼も厚い企業です。



◎取組 2 -

ドライバーの仕事は重労働でもあります。そのため退職時期が早く、ドライバーの第二の仕事を確立することが求められました。そこで、目を付けたのが農業。佐賀営業所がある白石町にて、新種のレモン「琥の香」の生産をスタートしました。



活用した補助事業

- ・白石町新規農作物作付拡大推進事業費補助金(町単独)
【主な取組】穂の香の苗木を植え付けの際に活用。(R4年度:500本、R5年度:200本)

今後のチャレンジ



従業員のために 地域のために

初めての収穫は2024年の秋頃。今後は、地区と力を合わせて面積を広げ、6次化も視野に入れれた生産体制の確立を目指します。「ドライバーが引退した後も、安心して仕事ができる仕組みづくりは会社の魅力アップにもつながります」と話してくれました。

